

令和7年度 大阪 DPAT 養成研修プログラム



自然災害や航空機・列車事故等の集団災害が発生した場合、被災地域の精神保健医療機能が一時的に低下し、さらに災害ストレス等により新たに精神的問題が生じる等、精神保健医療への需要が拡大します。

災害等における、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健活動の支援を、速やかかつ中長期的に活動を行うため、大阪府が組織する災害派遣精神医療チーム（大阪 DPAT）として活動する人材を養成することを目的とし、研修を行います。

災害が頻発している今、発災時に自院における災害対応の中心的な役割を担う人材養成のためにも、是非受講ください。

※本研修は、令和7年3月31日付け「災害派遣精神医療チーム（DPAT）活動要領」に定められた項目及び演習を含んだ研修です。

日程	時間	定員	内容※1	場所（方法）
事前学習	令和7年8月25日（月曜日）から 9月12日（金曜日）	24名	講義	e-ラーニング
1日目	9月27日（土曜日） 10時から17時まで	24名	講義・演習	大阪府こころの健康総合センター 4階 研修室等
2日目	9月28日（日曜日） 10時から16時30分まで	24名		

※1 講義、演習の詳細については裏面のプログラムをご参照ください。

- 対象
- ・大阪府内精神科医療機関の職員等（精神科医師、看護師、精神保健福祉士、事務職員等）
 - ・大阪府 DPAT 業務担当職員及び大阪市・堺市災害時精神保健医療業務担当職員等 定員 24 名

- 申込み
- ・各医療機関で取りまとめの上、研修専用申込みフォームでお申込みください。
(<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/e5f9c054-d1a8-4e75-8781-31034e2ed037/start>)

二次元コードからも申し込みます



- ・精神科医師、看護師、ロジスティクス職員※2（業務調整員）の3名1チームとします。ただし、同一の医療機関で、上記3名によるチーム編成ができない場合でも申込みは可能です。

※2 連絡調整、運転等医療活動を行うための後方支援全般を行う者で、職種は問いません。

- ・1日目に EMIS の入力演習を行います。各機関でパソコン1台、Wi-Fi、所属医療機関の EMIS の訓練モードの ID、PW をご持参ください。持参できない場合は見学となりますのでご了承ください。

- 締切り 令和7年8月12日（火曜日）17時まで

- その他
- ・定員を超えた場合は、事務局で調整させていただきます。
 - ・本研修の講義、演習のすべてのプログラムを履修された受講者には、研修修了証書及び大阪 DPAT 隊員登録証の発行を予定していますので、顔写真※3を1枚持参してください。
 - ※3 サイズ[縦3cm×横2.5cm] 無帽、正面、上三分身、6か月以内に撮影したもので、必ず写真の裏に氏名（フルネーム）をご記入ください。

- 問合せ 大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：南・森澤
電話番号 06-6691-2810（事業推進課直通） FAX 06-6691-2814
メール kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp

- 主催 大阪府

○事前学習（eラーニング）令和7年8月25日（月曜日）から9月12日（金曜日）

時 間	内 容	講 師
30 分	【講義1】 「DPAT とは」 ・大阪府の精神保健医療体制について	大阪府こころの健康総合センター （大阪 DPAT 統括者） 所長 平山 照美 氏
20 分	【講義2】 「大阪府の災害医療体制について」 ・大阪府組織体制、指揮命令系統について ・保健医療調整本部機能	大阪府保健医療室医療・感染症対策課 救急・災害医療グループ
10 分	【講義3】 「災害時の情報管理(クロノロジーについて)」 ・経時的活動記録（クロノロジー）について	大阪府立病院機構 大阪精神医療センター（日本 DPAT） 藤江 直輝 氏
10 分	【講義4】 「広域災害救急医療情報システム(EMIS)について」	大阪府立病院機構 大阪精神医療センター（日本 DPAT） 藤江 直輝 氏
5 分	【講義5】 「病院での現状分析と課題」	大阪府立病院機構 大阪精神医療センター（日本 DPAT） 藤江 直輝 氏
10 分	【講義6】 「地域支援時の記録 災害診療記録/J-SPEED」	大阪府立病院機構 大阪精神医療センター（日本 DPAT） 藤江 直輝 氏
15 分	【講義7】 「日本赤十字のこころのケア」	日本赤十字社大阪府支部 救護課 小谷 佑樹 氏
15 分	【講義8】 「衛星携帯電話の使い方」	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課

○1日目：令和7年9月27日（土曜日）10時から17時まで

時 間	内 容	講 師
10:00～ 10:10 (10分)	【はじめに】 ・あいさつ ・オリエンテーション	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課
10:10～ 11:00 (50分)	【講義】「災害現場における指揮命令・諸機関との連携」	大阪府こころの健康総合センター (大阪 DPAT 統括者) 所長 平山 照美
11:00～ 12:30 (90分)	【講義】「災害時医療とロジスティクス」 ・概論 ・原則 ・DMAT ・ロジスティクスとは ※途中休憩	大阪急性期・総合医療センター (日本 DMAT) 災害対策室 西 健太 氏
昼休憩 12:30 - 13:30 (60分)		
13:30～ 15:00 (90分)	【演習】 ・EMIS について	大阪急性期・総合医療センター (日本 DMAT) 災害対策室 西 健太 氏
15:00～ 15:30 (30分)	【演習】 ・災害時の記録	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課
休憩 15:30 - 15:40 (10分)		
15:40～ 16:10 (30分)	【演習】 ・衛星携帯電話の使い方	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課
16:10～ 16:40 (30分)	【講義】「災害時等のこころのケアの基礎知識」 ・サイコロジカルファーストエイド (PFA) ・支援者のメンタルヘルス	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課
16:40～ 16:50 (10分)	【動画視聴】 ・活動拠点本部の立ち上げ	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課
16:50～ 17:00 (10分)	【講評】 ・本日のまとめ ・アンケート記入 ・明日の研修について	大阪府こころの健康総合センター 事業推進課

○2日目：令和7年9月28日（日曜日）10時から16時30分まで

時 間	内 容	講 師（スタッフ）
10:00～ 10:20 (20分)	【報告】「DPAT 活動の実際について」	日本 DPAT
10:20～ 12:00 (100分)	【演習】「南海トラフ地震発災時を想定した演習①」 ・活動拠点本部の立上げ 【発表】 ・グループ発表 ※途中休憩	DPAT インストラクター 日本 DPAT 大阪市こころの健康センター 堺市健康福祉局健康部精神保健課 大阪府保健医療室地域保健課 大阪府こころの健康総合センター
昼休憩 12:00 - 13:00 (60分)		
13:00～ 13:45 (45分)	【演習】「南海トラフ地震発災時を想定した演習②」 ・避難所支援	DPAT インストラクター 日本 DPAT 大阪市こころの健康センター 堺市健康福祉局健康部精神保健課 大阪府保健医療室地域保健課 大阪府こころの健康総合センター
13:45～ 16:00 (135分)	【演習】「南海トラフ地震発災時を想定した演習③」 ・病院支援 【発表】 ・グループ発表 ※途中休憩	
16:00～ 16:30 (30分)	【振り返り】 ・総評 ・大阪 DPAT 隊員登録について ・修了証書の交付	